

# 第11回「医療オリンピック」 C-1 2013 開催!!

2013年11月17日、整骨院振興協同組合が主催する第11回「医療オリンピックC-1 2013 決勝大会」が約350人の手技療法家を集めて東京国際フォーラムで開催され、予選を勝ち抜いた医療家たちが各競技のトップを目指して競い合った。



「医療オリンピックC-1」は、柔道整復師、はり・きゅう師、あん摩マッサージ指圧師などによる治療の技術や知識を競う大会で、当初は東京と千葉に約80店舗の接骨院などを経営する株式会社



社CMCが主催するCMC関係者のみの身内のイベントだったが、第9回から整

骨院振興協同組合が主催し、参加者の間口を拡大し現在に至っている。今回は全国8地区で予選を行うなど、全国規模の治療家の競技会として定着しつつある。

競技は「矯正王」、「刺鍼王」、「包帯王」、「医識王」、「レセプト王」、「診断王」の6部門。「矯正王」は、予選を勝ち上がった7名と前回優勝者が制限時間内に



身体の歪みをどれだけ矯正できるかを競い、「刺鍼王」は16名の予選通過者と前回優勝者が2種類の鍼をそれぞれ片手挿管で1分間に刺した刺鍼数を競った。「包帯王」は足関節(予選)を決勝をはじめ、膝関節・手指・肩関節などの包帯巻きのみと正確さを競い合う。その他、医療知識やレセプトに関する知識を問う「医識王」と「レセプト王」は来場者全員が参加するオープン競技で、成績上位5名が登壇して早押し形式の決勝戦が行われる。



「レセプト王」は来場者全員が参加するオープン競技で、成績上位5名が登壇して早押し形式の決勝戦が行われる。

た。さらに、今回から追加された「診断王」は、登壇した患者に対して問診から診断までを制限時間内で行い、問診、視診、触診などの診断の的確さ、説明の内容、患者への接遇力など複数の項目で審査された。

終始会場から声援が飛び交うなか、全国各地から集まった競技者たちが各部門の優勝を真剣に目指している姿が何とも頼もしかった。

の大きな流れが感じられた。競技内容も毎回さまざま工夫がされ見ているだけでも飽きずにこの先も大会回数を数多く重ねる可能性を示していた。



### 各部門の優勝者は左記の通り。

矯正王	知久芽生氏	●中部・株式会社スモールボンド訪問ケア事業部
刺鍼王	金田翔夢氏	●北海道・ほっと治療院
包帯王	梅田和典氏	●北海道・桂岡整骨院
医識王	森竜太郎氏	●北海道・桂岡整骨院
レセプト王	山崎美奈氏	●関東・株式会社こくしゅ塾
診断王	阿野智也氏	●関東・亀戸駅前中央整骨院